

4月18日（金）ちょっと聞いてよ^き2

今週^{こんしゅう}は、こんなことがありました。昼休み^{ひるやすみ}が終わり^お、元気^{げんき}な子供^{こども}たちが昇降口^{しょうこうぐち}に戻^{もど}ってきました。校庭^{こうてい}で遊^{あそ}んだのでしょうか。みんないい顔^{かお}をしています。

昇降口^{しょうこうぐち}に緑^{みどり}白帽子^{しろぼうし}が落^おちていました。それに気づ^きいて拾^{ひろ}ってくれた人^{ひと}がいました。2年^{ねん}〇組^{くみ}の〇〇〇〇〇さんです。〇〇〇〇〇さんは、帽子^{ぼうし}に書^かいてある名前^{なまえ}を確認^{かくにん}して、持ち主^{もぬし}に渡^{わた}してくれました。

私^{わたし}は「すばらしいなー」と感^{かん}じたことが2つあります。1つは、落^おちている帽子^{ぼうし}に気づ^きいて、その子^こに渡^{わた}してくれた〇〇〇〇〇さんの優^{やさ}しさ^しです。もう一つは、帽子^{ぼうし}に名前^{なまえ}が書^かいてあったことです。持ち主^{もぬし}の子^こは、たまたま落^おとしてしまったけど、持ち物^{ももの}に名前^{なまえ}が書^かいてあると言^いうことは、物^{もの}を大切^{たいせつ}にしている証拠^{しょうこ}なのです。

皆^{みな}さんは、廊下^{ろうか}や教室^{きょうしつ}に物^{もの}が落^おちていたらどうしますか。あなたが使^{つか}っている物^{もの}には名前^{なまえ}が書^かいてありますか。物^{もの}を大切^{たいせつ}にできる人^{ひと}は、人^{ひと}を大切^{たいせつ}にできる人^{ひと}だと、教^{おし}えてもらったエピソードでした。